

メールの常識

- ▶ 古いツールかもしれないが、まだまだ現役

メールの常識

顔をつき合わせてコミュニケーションするときと同じ

- ▶ 「他」を尊重し、「自」を守る
- ▶ 法や倫理に反することはしない

メールは表現が攻撃的になりやすいので注意

- ▶ 感情的なメールは送信前に少し時間をとる
- ▶ 顔文字を効果的に使う

メールの常識

宛先に気をつける

- ▶ 間違ったアドレスでは相手に届かない
- ▶ 意図したのと違う人に届いてしまうことも

内容に相応しい件名 (Subject) をつける

- ▶ ダメな例：
 - (件名なし)
 - 岡山花子です
 - こんにちは
 - 返信

メールの常識

名前を名乗る

- ▶ なるべく前の方で

署名をつける

- ▶ 個人情報はどこまで書くか考える

メールの常識

機種依存文字を使わない

- ▶ ○に入った数字
- ▶ 半角カナ文字
- ▶ 絵文字
- ▶ etc

容量の大きいファイルを添付しない

- ▶ 目安は？
 - とある大学のメールサーバは上限 2MB

メールの常識

チェーンメールを送らない

- ▶ よい内容のものであっても送らない

怪しいメールに返事をしない

- ▶ そもそも読んだら負け

メールの常識

メールのやりとりは「一往復半」が目安

- ▶ 1通目 AさんからBさんへの質問のメール
- ▶ 2通目 BさんからAさんへの回答のメール
- ▶ 3通目 AさんからBさんへのお礼のメール

メールは届かないかもしれない

<http://allabout.co.jp/career/corporateit/closeup/CU20061021A/>

- ▶ 重要な連絡は電話やその他の方法を併用する
- ▶ 受け取ったら「届いたよ」の一言を返信する

メールの常識

記録が残る

- ▶ 書いた通りに伝わる (聞き間違いがない)
- ▶ 言った言わないの問題が発生しない
- ▶ 送ったものは取り消せない

完全記録社会

内田樹・岡田斗司夫 FREEex, 評価と贈与の経済学

ネット社会だから失敗ってというのが許されない。
なんでかっていうと失敗はブログの記録に残って
生涯指摘されるからです。(中略) ぼくらはその失
敗というのが忘れられる時代だったんだけど、彼
らは完全記録時代に生きているから。

石渡嶺司, 大学の思い出は就活です(苦笑)

ネットが元で就活や大学生活がダメになったとい
う事件は、2000年代以降、毎年のように起
こっています。